

平成23年度事業計画

北陸地方整備局関係

参 考 資 料

主要事業一覧

治水関係 主要事業一覧

直轄・補助	箇所名	県名	市町村名	事業内容	ページ
直轄	信濃川	新潟県	ながおか 長岡市 つばめ 燕市	可動堰の改築	1
直轄	信濃川下流(砂防) ・芋川地区 (地すべり対策)	新潟県	ながおか 長岡市 おぢや 小千谷市 うおぬま 魚沼市	砂防堰堤等の整備 地すべり対策(杭工、法面対策工等)	2
直轄	常願寺川(砂防)	富山県	とやま 富山市 たてやま 立山町	砂防堰堤の整備	3
直轄	下新川海岸	富山県	にゅうぜん 入善町 くろべ 黒部市	副離岸堤の整備 有脚式離岸堤の完成、離岸堤の整備	4
直轄	梯川	石川県	こまつ 小松市	堤防の整備	5
直轄	じんの すけだに 甚之助谷地区 (地すべり対策)	石川県	はくさん 白山市	まんざいだに 万才谷排水トンネルの整備	6
直轄	飯豊山系(砂防)	山形県	おぐに 小国町	砂防堰堤の整備	7
直轄	阿賀川	福島県	あいづわかまつ 会津若松市	洗堰改築に着手	8
直轄	千曲川	長野県	なかの 中野市 いいやま 飯山市	無堤部対策及び弱小堤対策	9
直轄	姫川(砂防)	長野県	おたり 小谷村	砂防堰堤の整備	10
直轄	神通川(砂防)	岐阜県	たかやま 高山市	護岸工等の整備	11

主要事業一覧

道路関係 主要事業一覧

直轄・補助	箇所名		県名	市町村名	事業内容	ページ
直轄	国道7号	しちくやま 紫竹山道路	新潟県	にいがた 新潟市	H23新規事業化 測量設計、用地調査着手	12
直轄	国道8号	にいがた 新潟地区交通対策	新潟県	にいがた 新潟市	H23逢谷内IC供用予定	13
直轄	国道8号	いといがわ 糸魚川地区橋梁架替	新潟県	いといがわ 糸魚川市	のう 能生大橋、おうみ 青海跨線橋の架替 工事	14
直轄	国道49号	あげかわ 揚川改良	新潟県	あが 阿賀町	改良工事、トンネル工事、橋梁 工事	15
直轄	国道404号	ながおかとうざい 長岡東西道路	新潟県	ながおか 長岡市	橋梁工事	16
直轄	国道470号	ななおひみ 七尾氷見道路	富山県	ひみ 氷見市	H23(仮称)灘浦IC～氷見北IC 間部分供用予定 用地買収、改良工事、橋梁工 事、トンネル工事	17
直轄	国道8号	にゅうぜんくろべ 入善黒部バイパス	富山県	にゅうぜん 入善町、くろ 黒部市、うおつ 魚津 市	埋蔵文化財調査、用地買収、改 良工事、橋梁工事	18
直轄	国道470号	ななおひみ 七尾氷見道路	石川県	ななお 七尾市	用地買収、改良工事、橋梁工 事、トンネル工事	19
直轄	国道159号	かなざわとうぶ 金沢東部環状道路	石川県	かなざわ 金沢市	トンネル工事、トンネル設備工 事、トンネル舗装工事	20
直轄	国道8号	いぬい みやまる 乾～宮丸地区交通対 策事業	石川県	はくさん 白山市	H23完成供用予定 工事	21
直轄	国道148号	おたり 小谷道路	長野県	おたり 小谷村	改良工事、舗装工事	22
直轄	国道289号	はちじゅうりごえ 八十里越	新潟県 福島県	さんじょう 三条市 ただみ 只見町	トンネル工事、改良工事、橋梁 工事	23

主要事業一覧

港湾・空港関係 主要事業一覧

直轄・補助	箇所名		県名	市町村名	事業内容	ページ
直轄	新潟港	東港区西ふ頭地区国際海上コンテナターミナル	新潟県	にいがた新潟市	岸壁、航路、泊地	24
直轄	直江津港	こうこう港口地区防波堤	新潟県	じょうまつ上越市	防波堤	25
直轄	新潟港海岸	西海岸地区海岸保全施設	新潟県	にいがた新潟市	離岸堤(潜堤)、突堤、護岸(養浜)	26
直轄	新潟空港	滑走路改良	新潟県	にいがた新潟市	滑走路の舗装改良	27
直轄	伏木富山港	しんみなと新湊地区臨港道路	富山県	いみず射水市	臨港道路	28
直轄	伏木富山港	ふしき伏木地区国際物流ターミナル	富山県	たかおか高岡市	防波堤	29
直轄	金沢港	おおの大野地区国際物流ターミナル	石川県	かなざわ金沢市	航路、防波堤、防砂堤	30
直轄	七尾港	おおた大田地区国際物流ターミナル	石川県	ななお七尾市	航路	31
直轄	輪島港	わじまぎき輪島崎地区防波堤	石川県	わじま輪島市	防波堤	32
直轄	小松空港	誘導路改良	石川県	こまつ小松市	平行誘導路の舗装改良	33
直轄	敦賀港	まりやまみなみ鞠山南地区国際物流ターミナル	福井県	つるが敦賀市	防波堤	34
直轄	福井港海岸	ふくい福井地区海岸保全施設	福井県	ふくい福井市 さかい坂井市	離岸堤(潜堤)、護岸(改良)	35

都市・住宅関係 主要事業一覧

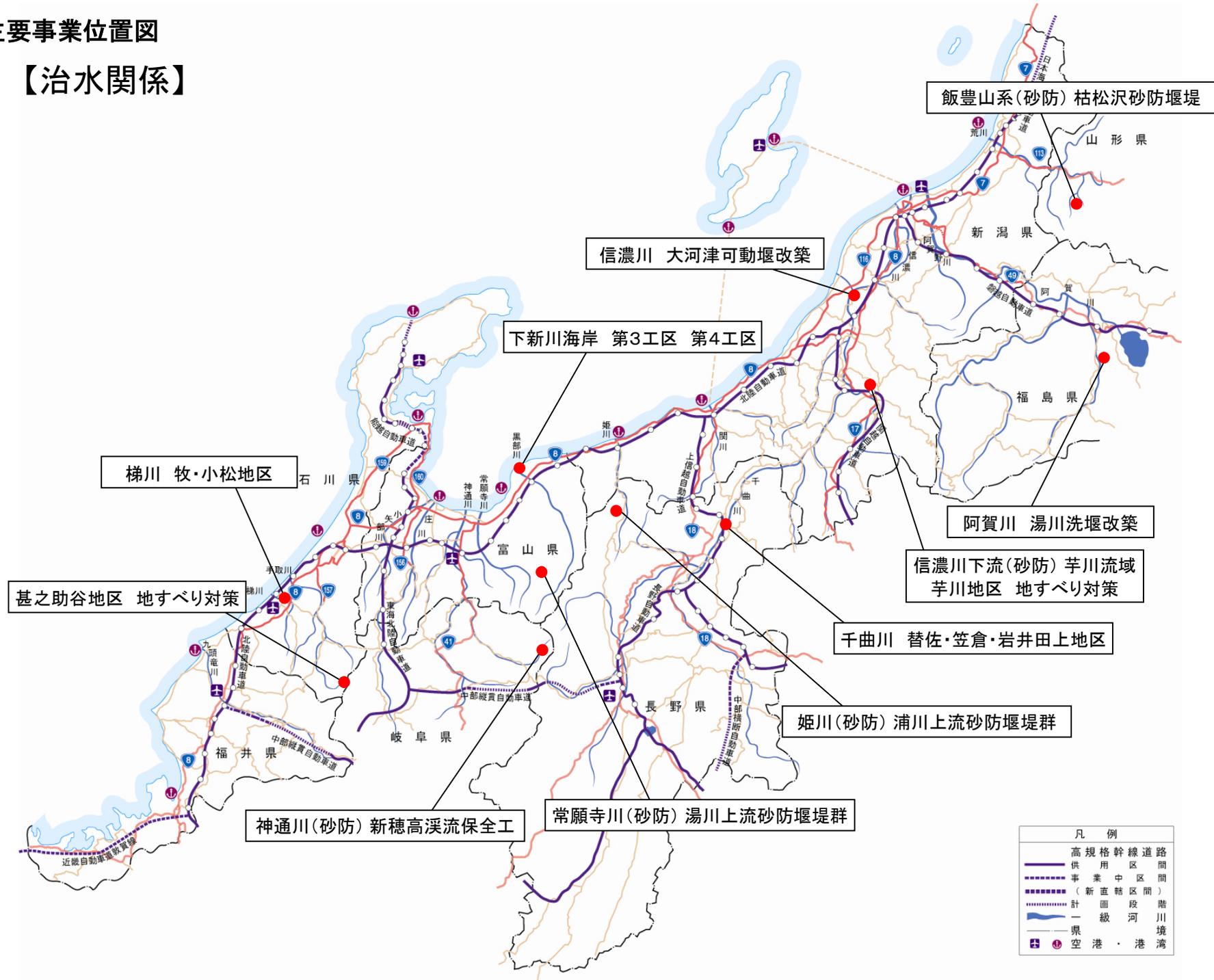
直轄・補助	箇所名		県名	市町村名	事業内容	ページ
直轄	国営越後丘陵公園		新潟県	ながおか長岡市	「健康ゾーン」「里山フィールドミュージアム」の整備	36

営繕関係 主要事業一覧

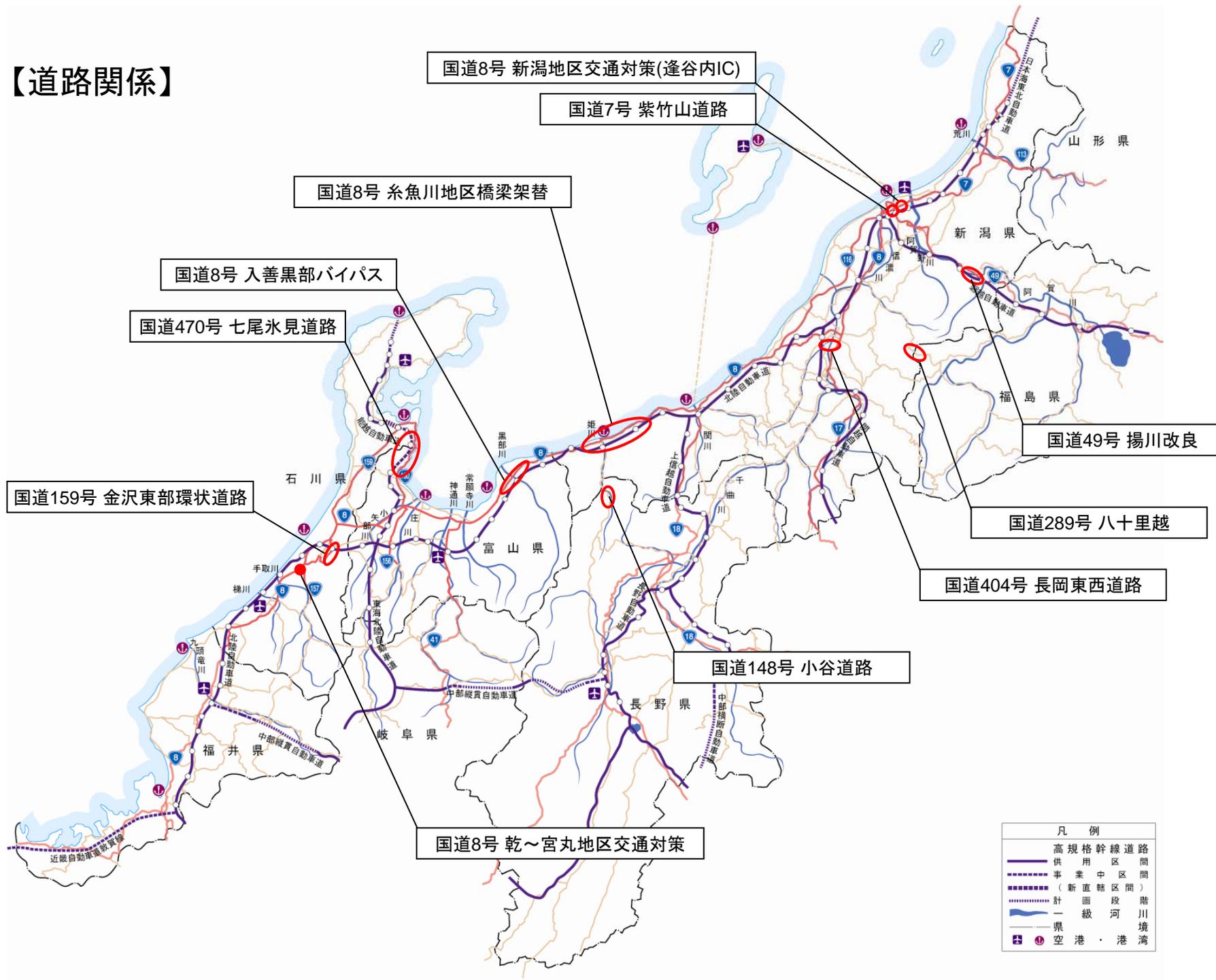
直轄・補助	箇所名		県名	市町村名	事業内容	ページ
直轄	新潟第2地方合同庁舎(Ⅱ期)		新潟県	にいがた新潟市	新潟市内に散在する国の官署を集約・合同化し、行政サービスの向上や防災機能の強化を図る。 庁舎新築:鉄筋コンクリート造地上12階建て、延べ床面積21,527㎡	37

主要事業位置図

【治水関係】



【道路関係】



凡例

	高規格幹線道路
	供用区間
	事業中區間 (新直轄區間)
	計画段階
	一級河川
	県境
	空港
	港湾

【港湾・空港関係】

- ・新潟港東港区西ふ頭地区 国際海上コンテナターミナル整備事業
- ・新潟港海岸西海岸地区 海岸保全施設整備事業
- ・新潟空港 滑走路改良事業

・直江津港港口地区 防波堤整備事業

- ・伏木富山港伏木地区 国際物流ターミナル整備事業
- ・伏木富山港新湊地区 臨港道路整備事業

・輪島港輪島崎地区 避難港整備事業

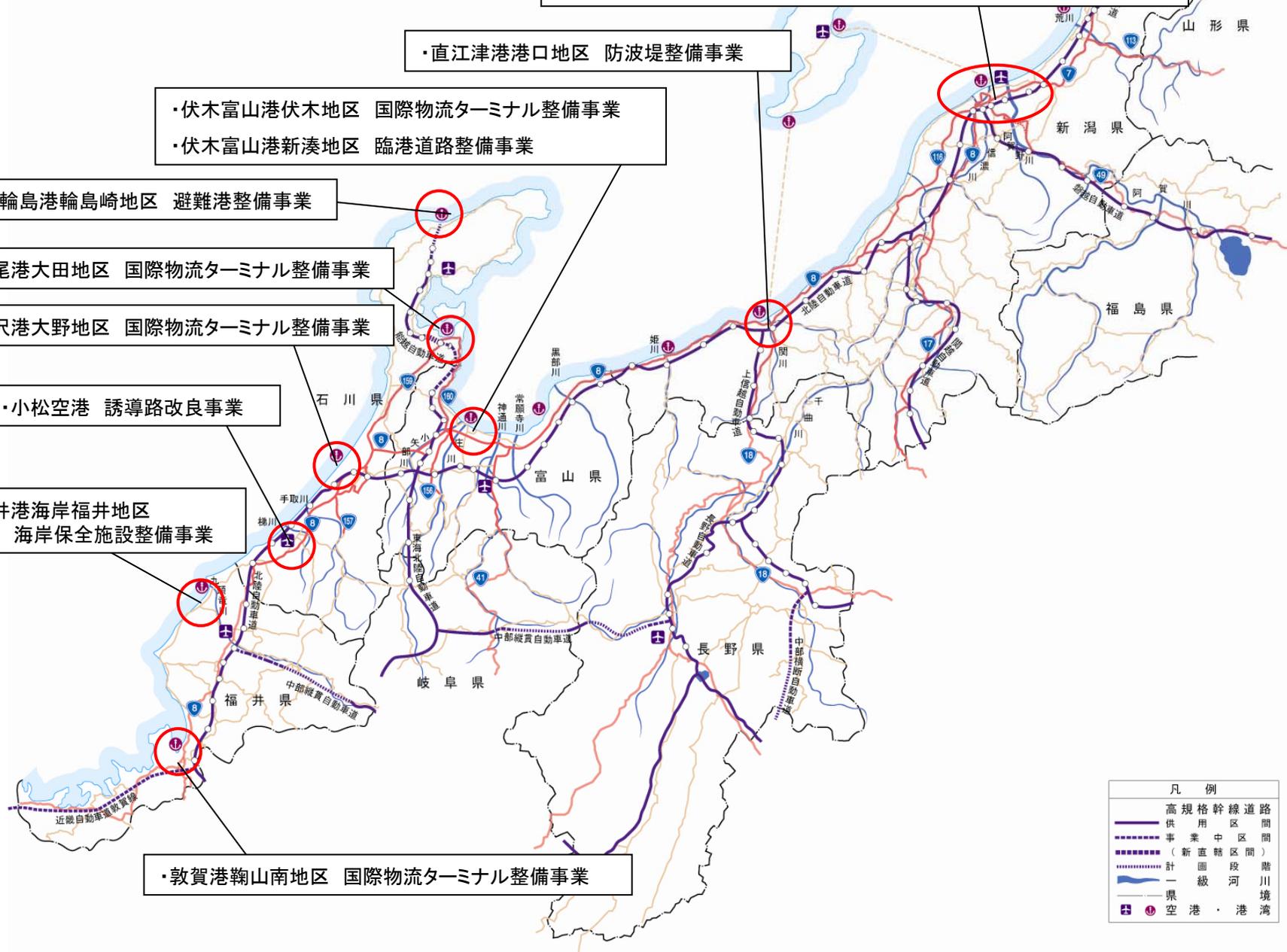
・七尾港大田地区 国際物流ターミナル整備事業

・金沢港大野地区 国際物流ターミナル整備事業

・小松空港 誘導路改良事業

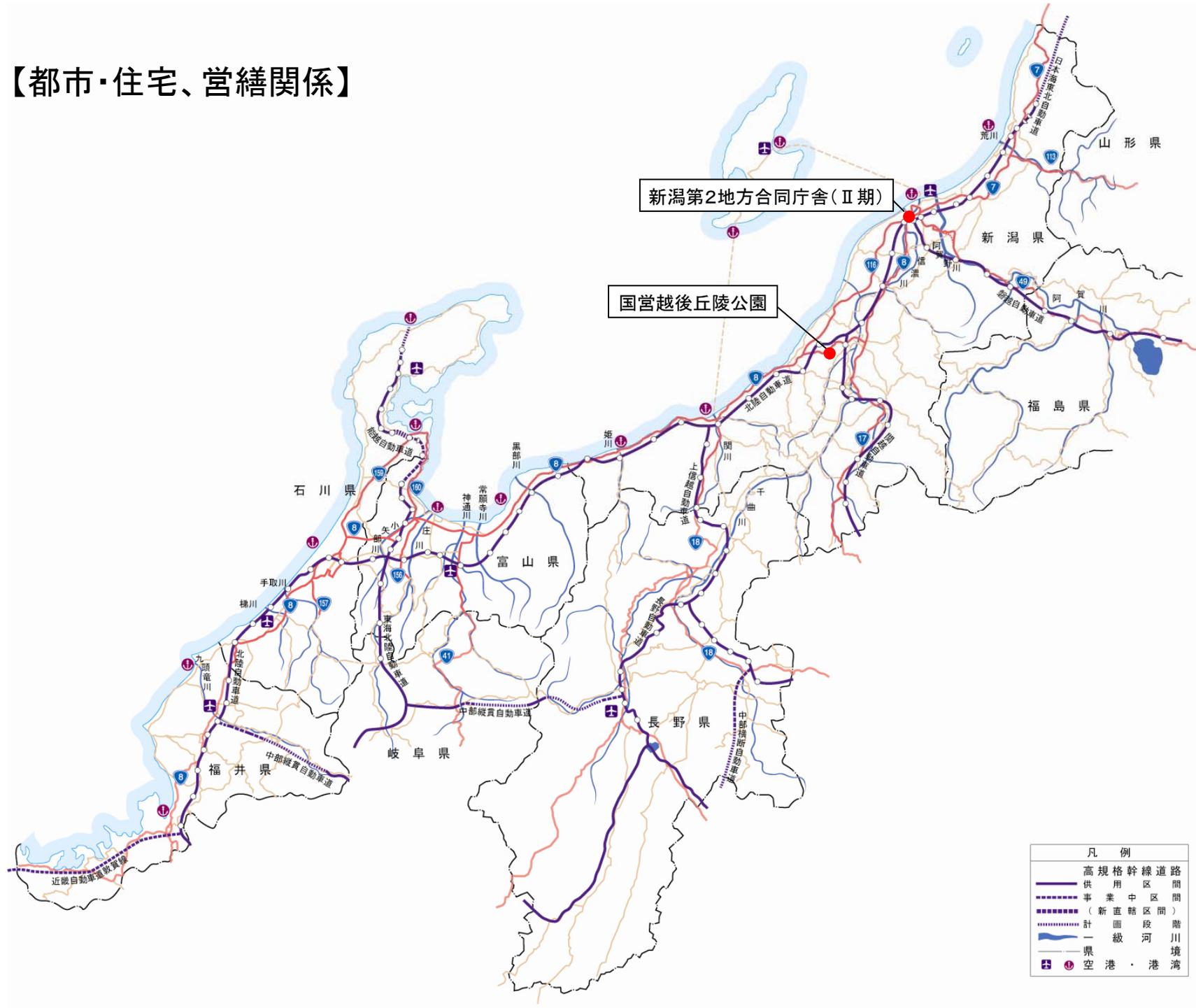
・福井港海岸福井地区
海岸保全施設整備事業

・敦賀港鞠山南地区 国際物流ターミナル整備事業



凡例	
	高規格幹線道路
	供用区
	事業中区間 (新直轄区間)
	計画区間
	一級河川
	県境
	空港・港湾

【都市・住宅、営繕関係】



おお こう づ か どう ぜき
大河津可動堰改築事業の推進
にいがた ながおが つばめ
新潟県長岡市、燕市

事業の概要

大河津可動堰は、信濃川と大河津分水路の分派点に位置し、昭和6年に完成して以来、洗堰とともに大河津分水の根幹的施設(分流制御施設)として、治水、利水機能等に大きな役割を果たしてきました。しかし、設置後70年以上経過し、施設本体の老朽化が顕著となるとともに、敷高等の影響により流下能力不足が生じており、その抜本的対策が急務となったことから改築事業に推進しています。

整備効果

可動堰の改築により施設の安全性及び流下能力の向上を図ります。

平成23年度の事業内容

可動堰の改築を推進します。



いもがわ
芋川流域砂防事業・芋川地区地すべり対策事業の推進
 にいがた ながあか おぢや うおぬま
新潟県長岡市、小千谷市、魚沼市

事業の概要

平成16年10月23日に発生した新潟県中越地震により、芋川流域では多数の河道閉塞・地すべりにより甚大な被害発生しました。その上、平成17年から18年にかけて中越地方で19年ぶりの豪雪となり、その後の融雪出水等によって流域の荒廃が進みました。

当該流域における集中的かつ迅速な対策を講じるため、平成17年度より直轄砂防事業、平成18年度より直轄地すべり対策事業に着手しています。

整備効果

再度災害を防止するため、砂防事業・地すべり対策事業の実施により、地震で発生した不安定な土砂の流出抑制を図り、沿川地域の安全を確保します。

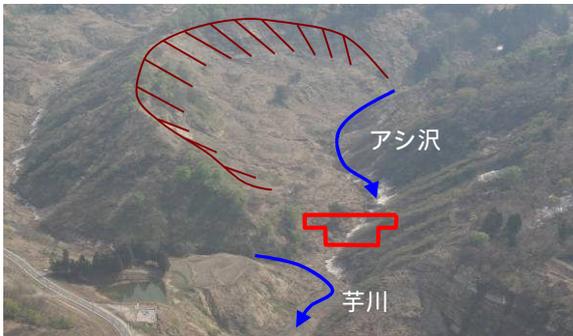
平成23年度の事業内容

芋川流域で砂防堰堤の整備と地すべり対策を推進します。

位置図



< 砂防事業 >



なんべい ざわ
 南平アシ沢砂防堰堤

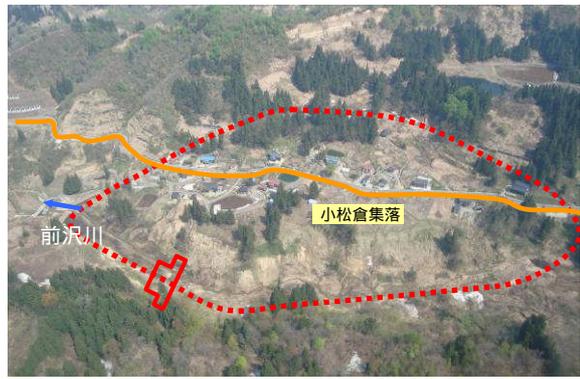


さいがんじがわ
 西願寺川上流砂防堰堤

< 地すべり対策事業 >



おおくほしぞう
 大久保地蔵地区



こまつくらまえざわ
 小松倉前沢地区

常願寺川水系直轄砂防事業（湯川上流砂防堰堤群）の推進
 富山県富山市、中新川郡立山町

事業の概要

常願寺川流域は、脆弱な火山噴出物と、約150年前（安政5年）に発生した大地震により鳶山の崩壊土砂が、上流域に不安定な状態で堆積しており、大規模な出水が発生した際は、富山平野の沿川地域に甚大な被害が発生することが懸念されます。

荒廃が著しい立山カルデラからの土砂流出を抑制するために、湯川上流砂防堰堤群の整備を推進します。

整備効果

下流に広がる富山平野をはじめとする沿川地域の土砂災害に対する安全度向上を図ります。

平成23年度の事業内容

湯川上流砂防堰堤群の整備を推進します。



荒廃著しく土砂流出が
 顕著な湯川上流域

しも にい かわ
下新川海岸 越波・浸水対策の推進
とやま くるべ しもにいかわ にゅうぜん
富山県黒部市、下新川郡入善町

事業の概要

下新川海岸は、海底勾配が急峻であり、かつ海底谷等の起伏に富んでいる地理的条件に加え、富山湾特有の「寄り回り波」や「冬期風浪」といった高波浪の影響により、越波や海岸侵食の被害が生じており、平成20年2月24日の高波被害では、直立堤や離岸堤等の海岸保全施設が被災し、越波により背後地の家屋に浸水被害が発生しました。

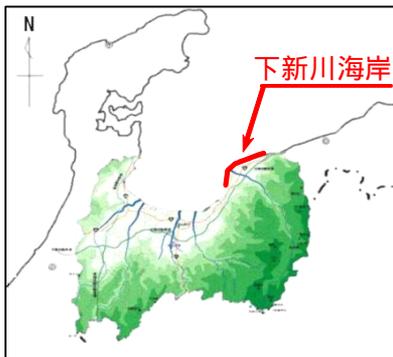
このため、有脚式離岸堤、離岸堤、副離岸堤等の海岸保全施設を整備することにより背後の住宅密集地を越波、浸水から守ります。

整備効果

海岸保全施設の整備により高波浪による越波・浸水被害を防止します。

平成23年度の事業内容

黒部市越湖地区において有脚式離岸堤1基、離岸堤2基を完成させます。
入善町神子沢地区において副離岸堤1基を完成させます。



梯川 河川改修事業の推進

いしかわ こまつ
石川県小松市

事業の概要

梯川水系梯川は小松市街地を貫流する都市型河川であり、氾濫域に人口、資産等が集中しており、また流下能力が大きく不足しているため、氾濫による被害は甚大なものが予想されます。このため治水安全度の向上を目的に、特に流下能力が不足している1.0km～7.6km迄（前川合流点～鍋谷川合流点間）を重点改修区間と位置付け、下流部より順次引堤による堤防整備を行っています。また改修区間には、小松天満宮（国指定重要文化財）が存在し地域のシンボルとなっていることから、現位置での保存を図る分水路方式による河川整備を行います。

整備効果

重点区間の改修により、洪水を安全に流下させることが可能となり、小松市中心市街地の治水安全度が向上されます。

平成23年度の事業内容

重点改修区間である牧・小松地区の堤防整備、附帯施設の改築等及び白江・能美地区の築堤等を推進します。



じんのすけだに
甚之助谷地区直轄地すべり対策事業の推進
 いしかわ はくさん
石川県白山市

事業の概要

甚之助谷地すべりは、手取川の源流で大規模な地すべりで、現在も年間10cmを超える移動を観測しています。昭和9年7月11日の手取川大水害時には別当谷で地すべり性の崩壊に伴い天然ダムが形成され、その決壊により下流の白峰村(現在、白山市白峰)などに死者・行方不明者112名という未曾有の被害をもたらしています。

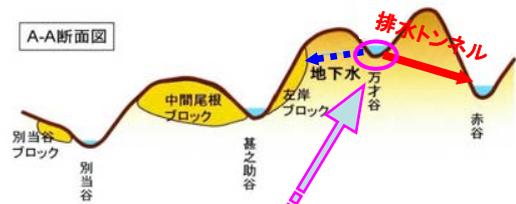
土砂災害を防止を目的として、甚之助谷地すべりの移動を抑制するために集水ボーリング、集水井、排水トンネルなどの地すべり対策を実施します。

整備効果

大規模な地すべりに起因する大量の土砂流出を抑制し、沿川地域等を土砂災害から保全するとともに、年間5万人の登山客が訪れる白山へのアクセス道の保全を図り、手取川ダムの利水や地域振興を支援します。

平成23年度の事業内容

まんざいだに
 万才谷排水トンネル工事を推進します。



昭和9年手取川大水
 災害時の白峰村嵐嵐
 の様子



万才谷河床にある亀裂から、流水が地下へ浸透し、左岸地すべりブロックの不安定化の要因となっています。

いいでさんけい かれまつざわさ ぼうえんてい
飯豊山系直轄砂防事業（枯松沢砂防堰堤）の推進
 やまがた にしおきたま おぐに
山形県西置賜郡小国町

事業の概要

枯松沢砂防堰堤の直下流には、地域の重要交通網である国道113号やJR米坂線が通っています。土砂災害が発生した場合、地域の経済活動等に対する影響が甚大なものになることが想定されるため、早急に整備する必要があります。

整備効果

砂防堰堤の整備により、下流への土砂流出を抑制し、直下流にある集落や地域の重要交通網等を土砂災害から守るとともに、荒川流域における土砂災害に対する安全度の向上を図ります。

平成23年度の事業内容

枯松沢砂防堰堤の整備を推進します。



枯松沢下流の国道113号やJR米坂線等の保全対象

ゆかわ あらいぜき
湯川洗堰改築に着手
 あいづわかまつ
福島県会津若松市

事業の概要

湯川放水路は、湯川の中下流部でははん濫防止のため昭和9年から昭和33年にかけて直轄にて開削された放水路で、分派後の旧湯川沿川では灌漑の利用のため分派点に樋管と洗堰(昭和27年)を設置して洗堰(固定堰)の堰上げにより自然分派を行っています。

新湯川2.0k付近に位置する洗堰は、天端高が計画河床に対し約1.5m高いため堰上流で背水の影響を与えており、H14洪水では上流の県管理区間でHWL付近まで水位上昇しました。また、計画流量300m³/s流下時には最大約1.1mHWLを超過します。

一方、福島県管理区間では、H13年度までに洗堰影響区間を残し改修済みでH14以降は工事を休止しております。残る区間の掘削については堰改築後に着手せざるを得ない状況で、早急な改築が必要となっています。

整備効果

固定堰から可動堰に改築することにより、堰上げの解消を図り治水安全度を向上させます。

平成23年度の事業内容

可動堰(右岸側)に着手します。



H14洪水時の状況



たてが はな 立ヶ花下流無堤地区・弱小堤対策の推進

ながの なかの いいやま 長野県中野市、飯山市

事業の概要

千曲川の立ヶ花狭窄部下流は無堤地区が存在し、昭和56年、57年、58年と連続した大洪水また、近年洪水の平成16年、平成18年7月18日出水において浸水被害が生じているため、無堤地区における浸水被害を防止するために堤防の整備を進めています。

整備効果

無堤区間及び弱小堤の堤防の整備を行うことにより、平成18年7月18日の洪水で浸水した浸水地区の解消を図ります。

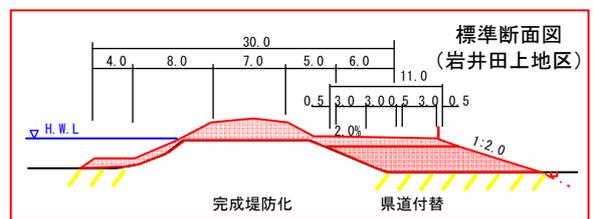
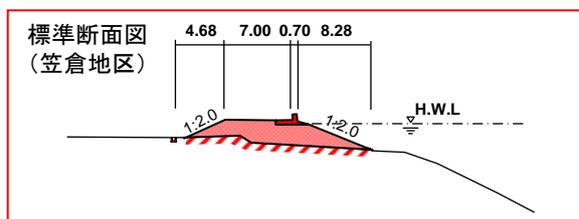
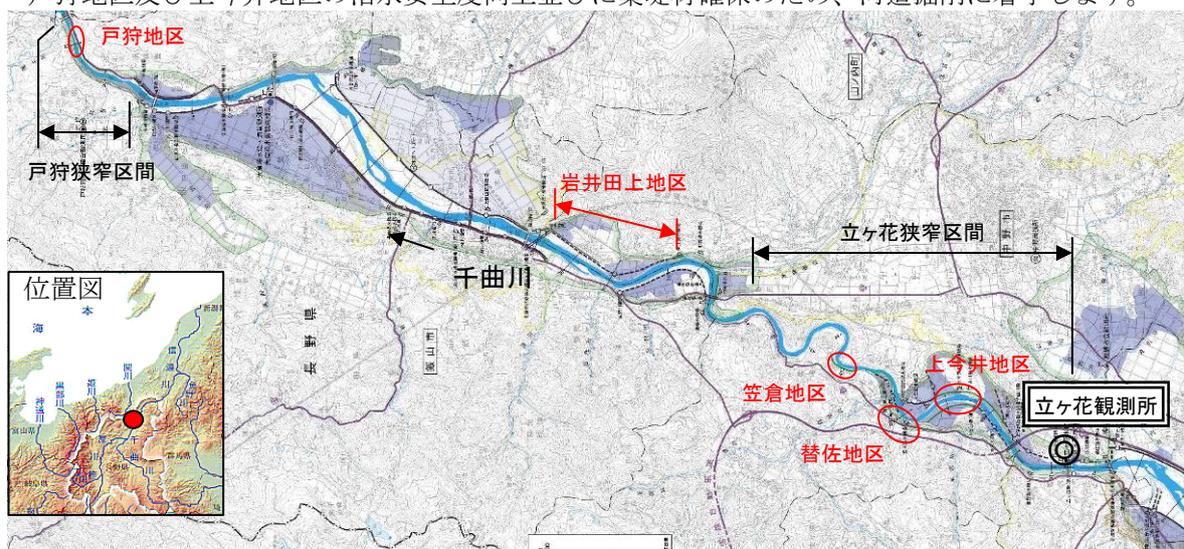
平成23年度の事業内容

笠倉地区の無堤部対策を推進します。

替佐地区の無堤部対策に関連して、JR橋梁改築を推進します。

岩井田上地区の弱小堤対策を推進します。

戸狩地区及び上今井地区の治水安全度向上並びに築堤材確保のため、河道掘削に着手します。



ひめかわ 姫川水系直轄砂防事業（浦川上流砂防堰堤群）の推進

うらかわじょうりゅうさぼうえんていぐん
ながのきたあずみおたり
長野県北安曇郡小谷村

事業の概要

姫川支川の浦川流域には、明治44年8月の稗田山大崩壊による大量の崩壊土砂が現在も不安定な状態で堆積しています。また、上流部の唐松沢は荒廃が著しく土砂流出も顕著なため、土砂災害発生の危険性が非常に高い状態にあります。

浦川上流砂防堰堤群は、荒廃の著しい浦川上流域に砂防堰堤群を整備します。

整備効果

砂防堰堤群の整備により、沿川地域の土砂災害に対する安全度向上を図ります。

平成23年度の事業内容

浦川上流砂防堰堤群の整備を推進します。



浦川上流砂防堰堤群全景



上流の荒廃状況

神通川水系直轄砂防事業（新穂高溪流保全工）の推進 岐阜県高山市

事業の概要

神通川上流域は、北アルプスの厳しい気象条件に起因する高山性の崩壊地や、活火山の焼岳等に起因する火山性堆積物が広く分布しているため荒廃の著しい地域です。一方で、年間150万人が来訪する奥飛騨温泉郷等の観光地です。

新穂高地区は、当地域の観光拠点として利用されていますが、近年も上流の左俣谷等において山腹崩壊に伴う土砂流出が発生しています。

沿川の公共施設及び宿泊施設等を土砂災害から守るとともに、同地区の景観や親水性等に配慮した溪流保全工を整備します。

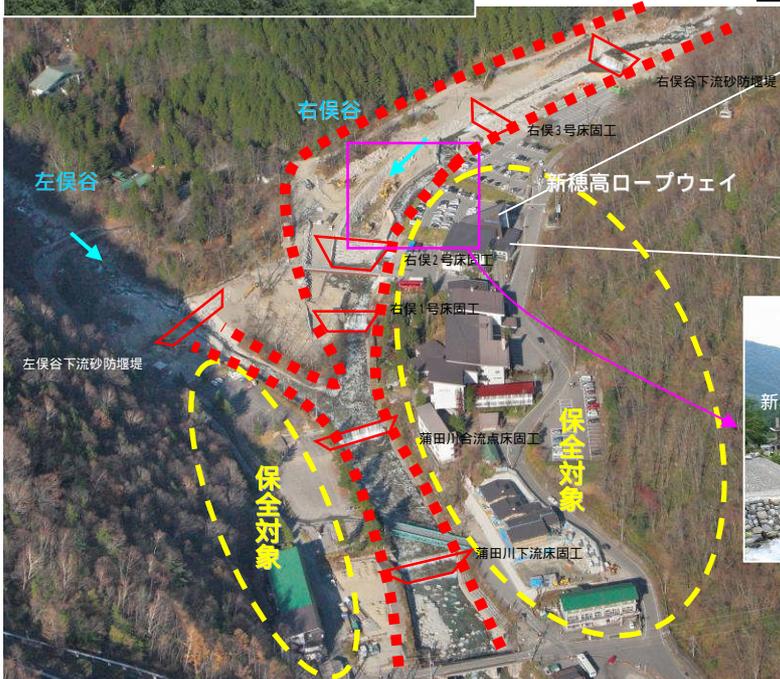
整備効果

砂防堰堤や護岸工等の溪流保全工を整備し、沿川の公共施設等を土砂災害から守ります。

また、観光地であることを考慮し、景観・親水性等に配慮することにより観光インフラの整備を支援し、安全で住みよい地域の創出を図ります。

平成23年度の事業内容

溪流保全工の整備を推進します。



国道7号 しちくやま 紫竹山道路事業の新規事業化 にいがた にいがた 新潟県新潟市

事業の概要

紫竹山道路は地域高規格道路「新潟南北道路」の一部を構成する道路で、本事業により国道7号紫竹山区間の立体化を図り、事業中の「栗ノ木道路」とあわせて交通渋滞緩和による新潟市中心部等へのアクセス円滑化及び交通事故の削減等を図ることを目的とした事業であり、平成23年度に新規事業化しました。

整備効果

交通渋滞の緩和、交通の安全性の向上

- ・紫竹山区間の交通渋滞が緩和されます。
- ・紫竹山区間の渋滞交差点及び平面交差点に起因する交通事故の大幅な減少が見込まれます。

まちづくりの支援

- ・基幹公共交通軸形成を目指す新潟市の交通施策と連動し、まちづくりを支援します。

平成23年度の事業内容

平成23年度は、用地調査、測量及び道路設計に着手します。



国道8号 新潟地区交通対策事業(逢谷内IC)の推進

にいがた にいがた
新潟県新潟市

事業の概要

逢谷内ICは、竹尾IC、海老ヶ瀬ICの慢性的な渋滞、及び住宅地域の生活道路、通学路における通過交通の解消を目的とし、竹尾ICと海老ヶ瀬IC間の都計道太平大淵線との交差点にハーフランプを新設するものです。

整備効果

交通混雑の緩和・安全性の向上

- ・竹尾ICと海老ヶ瀬ICの交通混雑が緩和されます。
- ・ICにつながる道路の交通混雑が緩和されるため、これまで生活道路や通学路を抜け道としていた車が少なくなり、住居地域の安全性が向上します。

バイパスの使いやすさの向上

- ・東区から新潟市中心方面へ行きやすくなります。
- ・東区にある物流や商業拠点、公共公益施設へバイパスから行きやすくなります。

平成23年度の事業内容

平成23年度は、逢谷内ICの改良、舗装工事を完成させ、同ICの供用を図る予定です。



至：竹尾IC



至：海老ヶ瀬IC

国道8号 いといがわ 糸魚川地区橋梁架替事業の推進 にいがた いといがわ 新潟県糸魚川市

事業の概要

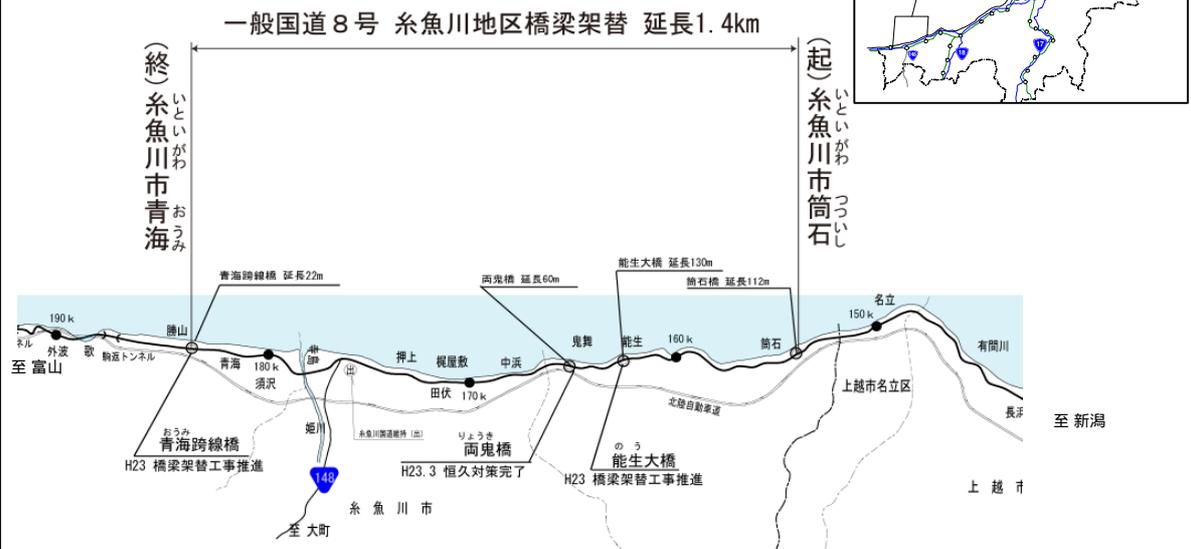
糸魚川地区橋梁架替は、国道8号の上越市から糸魚川市間の塩害環境下にある区間において、塩害による損傷が著しい橋梁の恒久対策として架け替えを行い、安全で円滑な交通を確保することを目的とした事業です。

整備効果

- ・緊急輸送道路の機能を確保し、安全で円滑な交通の確保を図ります。
- ・計画的な恒久対策を実施することにより、損傷による荷重制限等の規制が回避されます。

平成23年度の事業内容

平成23年度は、能生大橋（L=130m）、青海跨線橋（L=22m）の橋梁架替工事を推進します。



国道49号 揚川改良事業の推進

新潟県東蒲原郡阿賀町

事業の概要

揚川改良は、新潟県東蒲原郡阿賀町大牧から同町黒岩間の事前通行規制区間（連続雨量150mm）の解消及び本尊岩・谷花地区の岩石崩落等の危険箇所の回避を目的とした、新潟県東蒲原郡阿賀町津川から同町黒岩に至る延長約7.5kmの道路です。

整備効果

緊急輸送道路ネットワークの強化

- ・異常気象時の事前通行規制区間（連続雨量150mm）が解消されます。
- ・線形不良、幅員狭小箇所を回避されるため、安全で円滑な交通が確保されます。

平成23年度の事業内容

平成23年度は、新津川トンネル（L=94m）及び新揚川トンネル（L=398m）を推進するとともに、改良・橋梁工事を推進します。



平成7年 落石状況(230t)
(岩石崩落危険箇所の解消)



国道404号 ながおか 長岡東西道路事業の推進 にいがた ながおか 新潟県長岡市

事業の概要

国道404号の長岡市街地内の交通混雑の緩和を図るとともに、長岡ニュータウン、工業団地等の開発拠点と長岡中心市街地との連携を強化し、長岡市の都市機能の集積を促進することを目的とした事業です。

整備効果

全線暫定2車線で開通することにより以下の効果が期待されます。

- ・長岡大橋や大手大橋、長生橋などの橋梁部の慢性的な渋滞緩和が期待されます。

平成23年度の事業内容

平成23年度は、しなのがわ 信濃川橋梁部 (L=870m) の上部工事を推進するとともに、しづみがわ 渋海川橋梁部 (L=330m) の上部工事に着手します。



国道470号 なな お ひ み 七尾氷見道路事業の推進 とやま ひ み 富山県氷見市

事業の概要

七尾氷見道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「能越自動車道」の一部であり、富山県内では、石川県境から氷見市大野間の延長約14.5kmで事業を推進しています。

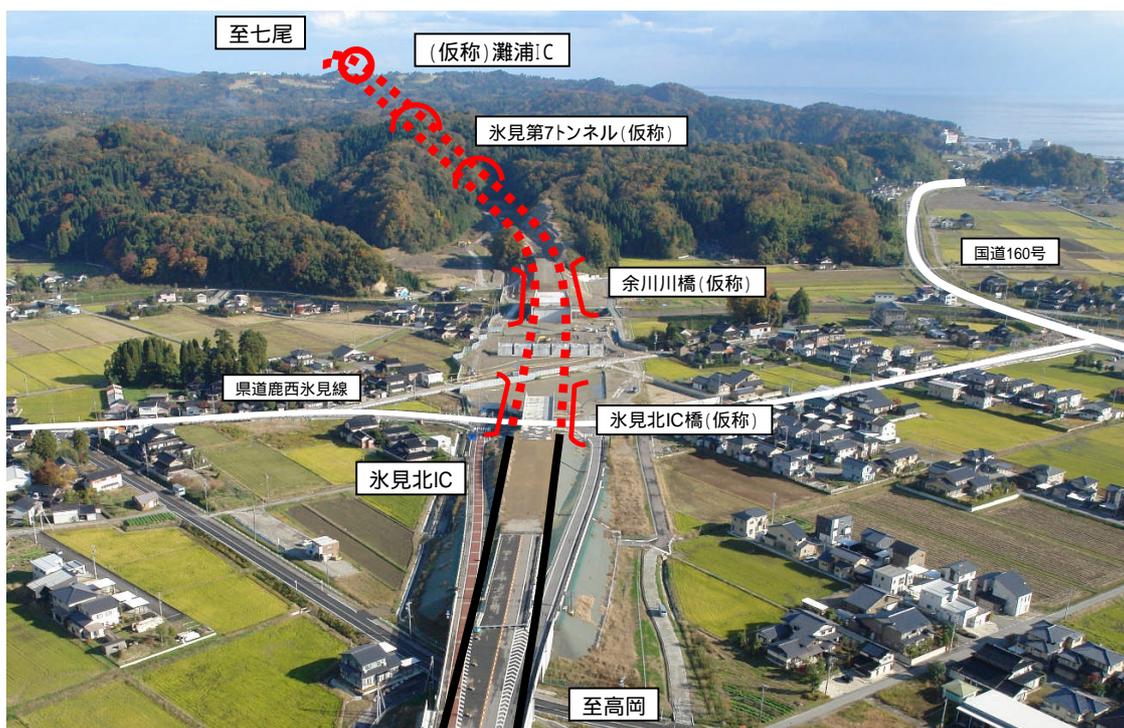
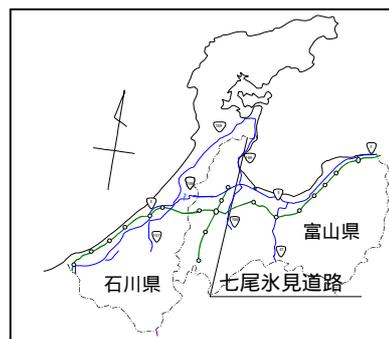
整備効果

国道160号は通勤通学や物資の輸送に重要な役割を果たしていますが、雨量規制や土砂崩壊による通行止めが頻繁に発生しています。

七尾氷見道路が供用されることにより、事前雨量規制や災害、越波による交通規制が頻繁に行われる国道160号の代替機能が確保されます。これらにより安全で快適な道路ネットワークが形成され、能登との交流促進が図られます。当該事業の整備により七尾市から氷見市までの所要時間が約30分短縮される見込みです。

平成23年度の事業内容

平成23年度は、(仮称)灘浦IC～氷見北IC間(L=5.7km)の改良、舗装工事を完成させ、同区間の供用を図るとともに、石川県境～(仮称)灘浦IC間(L=6.0km)の用地買収、トンネル及び改良、橋梁工事を推進します。



国道8号 にゅうぜんくろべ 入善黒部バイパス事業の推進 しもにかわ にゅうぜん くろべ うおづ 富山県下新川郡入善町、黒部市、魚津市

事業の概要

入善黒部バイパスは、入善町から魚津市間の交通混雑の緩和を目的とした延長16.1kmの事業です。

整備効果

- ・ 現道の渋滞緩和
当該事業の整備により、現国道8号の交通混雑が大幅に緩和される他、バイパスを利用することにより、入善町から魚津市間の所要時間が短縮される見込みです。
- ・ 現国道8号の交通混雑緩和に伴いCO2排出量の削減が見込まれます。

平成23年度の事業内容

平成23年度は、黒部市ふるみどう古御堂～魚津市えぐち江口間(L=7.3km)の用地買収及び埋蔵文化財調査を推進するとともに、改良・橋梁工事を推進します。



国道470号 ^{ななおひみ}七尾氷見道路事業の推進 ^{いしかわ なな}石川県七尾市

事業の概要

七尾氷見道路は、高規格幹線道路の一般国道自動車専用道路として整備を進めている「能越自動車道」の一部であり、石川県内では、七尾市八幡から富山県境間の延長約13.6kmで事業を推進しています。

整備効果

国道160号は通勤通学や物資の輸送に重要な役割を果たしていますが、雨量規制や土砂崩壊による通行止めが頻繁に発生しています。

七尾氷見道路が供用されることにより、事前雨量規制や災害、越波による交通規制が頻繁に行われる国道160号の代替機能が確保されます。これらにより安全で快適な道路ネットワークが形成され、能登との交流促進が図られます。当該事業の整備により七尾市から氷見市までの所要時間が短縮される見込みです。

平成23年度の事業内容

平成23年度は、全線において用地買収を推進するとともに、(仮称)七尾東IC～(仮称)大泊IC間(L=9.3km)の改良、トンネル及び橋梁工事を推進します。



国道159号 かなざわ とうぶ 金沢東部環状道路の推進 いしかわ かなざわ 石川県金沢市

事業の概要

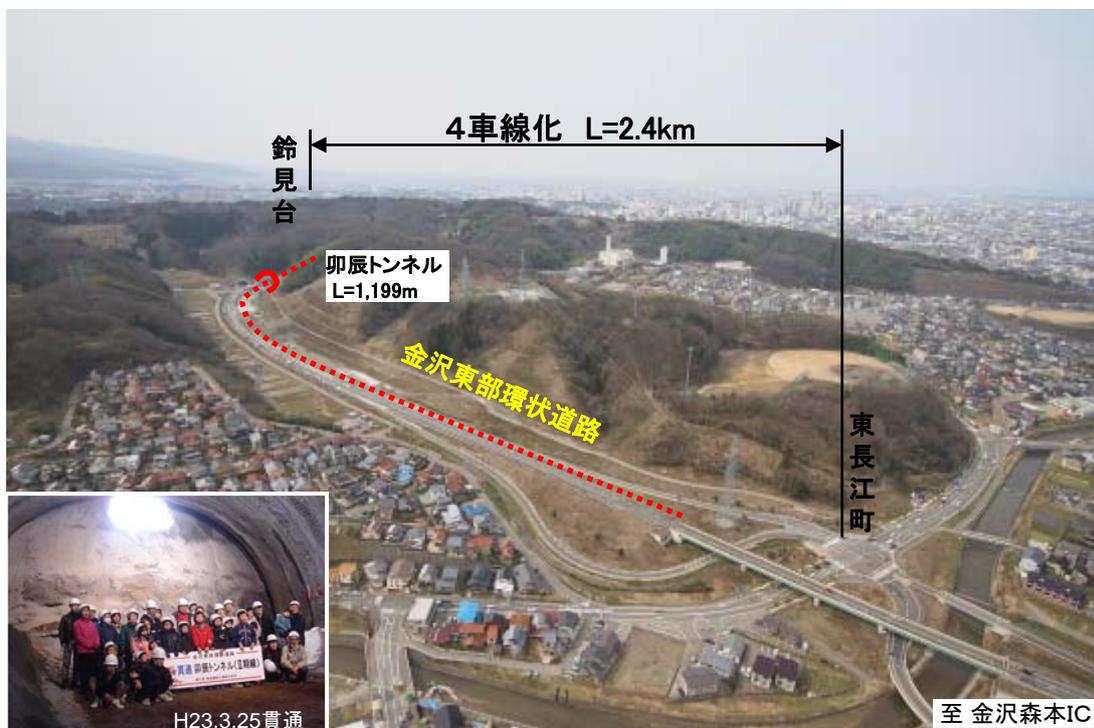
金沢東部環状道路は地域高規格道路「金沢外環状道路」の一部を形成し、金沢都市圏内における交通混雑の緩和及び北陸自動車道や能登有料道路とあわせて、広域的な道路ネットワークの形成を目的とした延長約9.4kmの事業です。

整備効果

卯辰トンネル（Ⅱ期線）の整備により、金沢東部環状道路（山側環状）から中心部へのアクセスが改善され、高度医療施設（第三次医療施設：金沢大学附属病院）へのアクセス性向上による救命率向上も期待されます。

平成23年度の事業内容

平成23年度は、ひがしながえまち すずみだい 東長江町～鈴見台間の4車線化に向け、平成23年3月に貫通したうたつ 卯辰トンネル（L=1,199m）の改良工事、設備工事及び舗装工事を引き続き推進します。



国道8号 いぬい みやまる 乾~宮丸地区交通対策事業の完成 いしかわ はくさん 石川県白山市

事業の概要

当該箇所は、沿道に大型店舗や沿道型店舗が多いことから、沿道店舗への出入りに起因する追突事故や交差点間隔が短いことによる渋滞に起因する追突事故が多発しています。さらに平成24年春に海側幹線（石川県）の接続が予定されており、交通量の増加が予想されます。本事業は、付加車線整備（5車線化）を行うものです。

整備効果

付加車線整備（5車線化）を行うことにより、追突事故の防止を図ります。

平成23年度の事業内容

平成23年度は5車線化の工事を完成させ、本区間の供用を図る予定です。

【平面図】



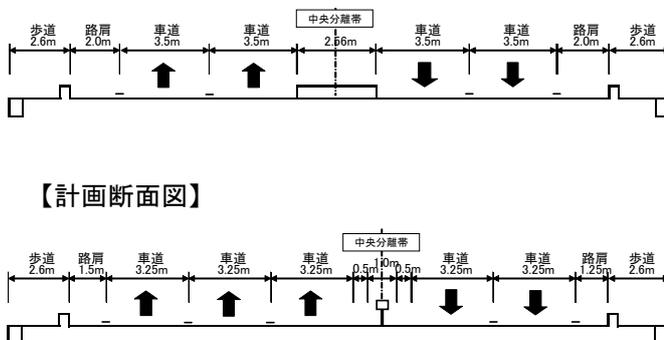
【位置図】



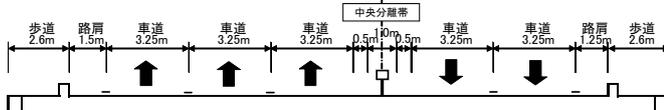
【現況写真】



【現況断面図】



【計画断面図】



国道148号 おたり 小谷道路事業の推進 ながの きたあづみ おたりむら 長野県北安曇郡小谷村

事業の概要

小谷道路は、国道148号の長野県北安曇郡小谷村における、道路幾何構造上の問題箇所の解消、冬期通行障害の解消、広域幹線ネットワークの形成を図ることを目的とした延長4.6kmの道路事業（一次改築）です。

整備効果

- ・線形不良、幅員狭小等の区間が緩和されることにより、冬期におけるスムーズな交通が確保され、冬期交通障害の解消を図るとともに、観光・交流の促進に寄与することが期待されます。
- ・緊急医療機関への「命の道」としてのアクセス向上が期待されます。

平成23年度の事業内容

平成23年度は、そとざわ外沢地区の改良工事及び舗装工事を推進するとともに、マムシ岩地区の法面工事を推進します。



はちじゅうりごえ
国道289号 八十里越事業の推進
 にいがた さんじょう ふくしま みなみあいづ ただみまち
新潟県三条市～福島県南会津郡只見町

事業の概要

八十里越は、国道289号の新潟・福島県境の通行不能区間の解消を目的とした、延長約11.8kmの事業です。

整備効果

八十里越が開通することにより、以下の効果が期待されます。

- ・通行不能区間が解消されます。
- ・新潟県三条市から福島県只見町間の所要時間が121分→73分と大幅に短縮されます。

平成23年度の事業内容

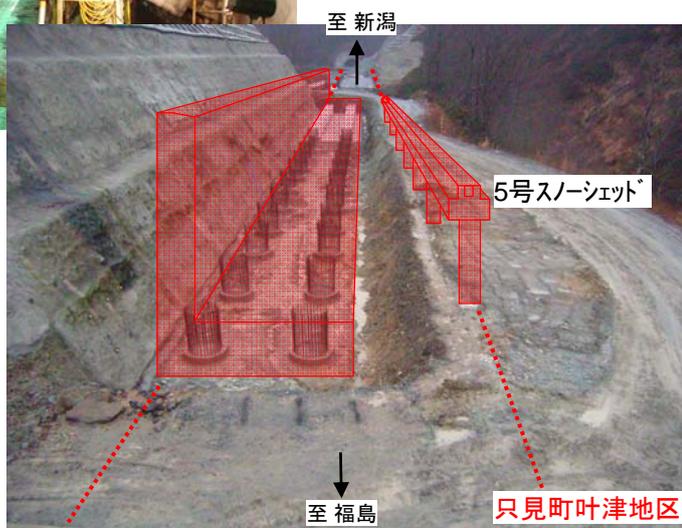
平成23年度は、三条市^{しおのふち}塩野淵地区及び只見町^{かのうづ}叶津地区の改良、橋梁工事を推進するとともに、平成22年度に貫通した9号トンネル(L=3,173m)の工事を引き続き推進します。



9号トンネル施工状況



9号トンネル貫通(H22.11.7)



にいがた
新潟港東港区西ふ頭地区
国際海上コンテナターミナル整備事業の推進
にいがた にいがた
新潟県新潟市

事業の概要

新潟港では、北陸地域経済のグローバル化に伴うコンテナ取扱貨物の増加に対応できず、入港船舶が沖合で待機する「沖待ち」が顕著となっています。

このため、効率的な荷役機能の確保と入港船舶の安定就航を図り、地域産業の国際競争力の強化と地域住民の生活安定に資する国際海上コンテナターミナルを整備し、東アジア諸国に対する日本海側のゲートウェイ機能の強化を図ります。

また、近年多発する大規模地震発生時に備え、被災地域での地域産業の国際競争力の維持と早期の経済復興を図るための耐震強化機能も付加します。

整備効果

入港船舶の沖待ちが解消され物流の効率化によるコスト縮減が図られ、北陸地域の国際競争力が強化されます。また、大規模地震発生時の被災地域における早期の経済復興と地域産業の国際競争力を維持することができます。

平成23年度の事業内容

岸壁、航路、泊地を整備し、事業を推進します。（平成23年度完成予定）

※新潟港（東港区）は掘込港湾です。

位置図



新潟港(東港区)



泊地(水深12m)、航路(水深12m)

耐震強化岸壁(水深12m)

国際海上コンテナターミナル

なおえつ こうこう
直江津港港口地区
防波堤整備事業の推進
にいがた じょうえつ
新潟県上越市

事業の概要

直江津港では航行船舶の安全確保を図るとともに、建設が進められている上越火力発電所及びLNG受入基地のLNG等輸入に必要な港内静穏度を確保するため、防波堤の整備を実施しています。

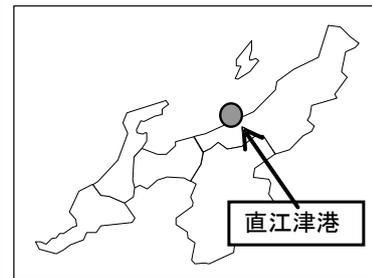
整備効果

港内静穏度が確保され、船舶の安定運航が可能となり、輸入エネルギーの安定供給が図られることにより、北陸地域の暮らしを支え、地域産業の発展を支援します。

平成23年度の事業内容

防波堤（第3東）の整備を推進します。（平成23年度完成予定）

位置図



にいがた
新潟港海岸西海岸地区
海岸保全施設整備事業の推進
にいがた にいがた
新潟県新潟市

事業の概要

新潟港海岸西海岸地区は、日本海側特有の冬期風浪等の影響を受ける日本有数の侵食海岸であり、離岸堤と護岸による侵食対策工事が行われてきました。しかし、これらの施設の機能維持には半永久的な補強対策が必要となること及び老朽化による施設の倒壊や越波被害の危険性が高いことから、恒久的な対策として海岸地形の安定と広い静穏水域を創出し、防護に加えて景観・親水空間にも配慮した面的防護工法による海岸整備を推進しています。

整備効果

面的防護工法により失われた砂浜の復元と背後地域の安全を確保します。

平成23年度の事業内容

離岸堤（潜堤）、突堤、護岸（養浜）の整備を推進します。



にいがた
新潟空港滑走路改良事業の推進
にいがた にいがた
新潟県新潟市

事業の概要

新潟空港のB滑走路の舗装は、平成8年3月の2,500m延長供用開始から約14年以上経過しており、一部で劣化の著しい箇所が確認されています。このため、舗装機能の保持、航空機の安全及び空港機能確保のため改良工事を実施します。

整備効果

劣化箇所を改良することにより、航空機の安全運航並びに着実な空港運用を確保します。

平成23年度の事業内容

B滑走路の機能保持を目的とした舗装改良を実施します。



ふしきとやま しんみなと
伏木富山港新湊地区
臨港道路整備事業の推進
とやま いみず
富山県射水市

事業の概要

伏木富山港（新湊地区）は、平成14年4月に国際物流ターミナルが供用されるなど、環日本海物流の拠点として重要な役割を担っています。臨港道路（富山新港東西線）は、広域幹線道路と連結することによって、港湾関連貨物の物流の円滑化および効率化を図るとともに、港湾利用者の利便性を向上させることを目的としています。

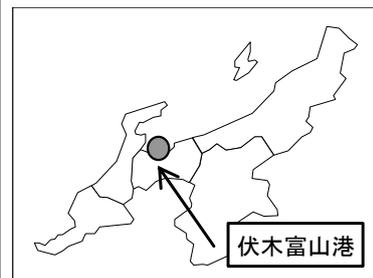
整備効果

港湾関連交通の円滑化を実施し、物流の効率化により、更なる国際競争力の強化を図ります。
また、年間約80万人にも及ぶ海王丸パークの来訪者および射水市東西の地域住民の通行の円滑化、交流の活性化が図られます。

平成23年度の事業内容

臨港道路の整備を推進します。

位置図



臨港道路(富山新港東西線)イメージパース



ふしきとやま ふしき
伏木富山港伏木地区
国際物流ターミナル整備事業の推進
とやま たかおか
富山県高岡市

事業の概要

伏木富山港（伏木地区）の静穏な水域を確保し、航行船舶の安全性や、荷役稼働率を向上させ、効率的な港湾物流を図るため、防波堤の整備を実施しています。

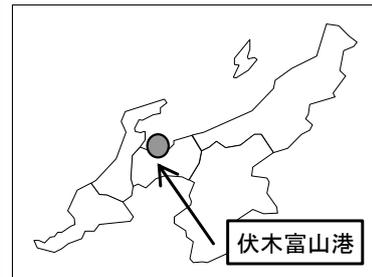
整備効果

港内静穏度が確保され、船舶の安定運航や物流機能の向上が図られることにより、地域の経済活動を支援します。

平成23年度の事業内容

防波堤の整備を推進します。

位置図



かなざわ おおの
金沢港大野地区
国際物流ターミナル整備事業の推進
いしかわ かなざわ
石川県金沢市

事業の概要

金沢港は、北陸地方の政治・経済の中心都市の一つである金沢市及び産業都市小松市をはじめとする石川県の物流拠点として、市民生活・産業活動に重要な役割を担っています。

平成18年度より地域経済の動向に即応し、船舶の大型化への対応を図り、物流コストの削減・効率的な輸送と荷役作業を可能とする国際物流ターミナル整備（水深13m）を進めており、平成20年11月2日に水深12mで暫定供用を開始しました。

引き続き国際物流ターミナル関連整備を推進し、早期完成による金沢港の更なる機能強化を図り、地域の経済と雇用の確保を支援します。

整備効果

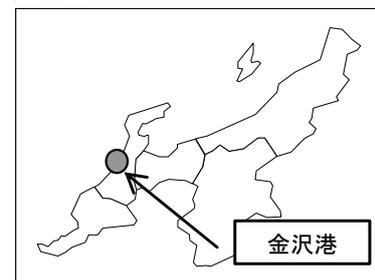
ターミナルの整備に伴い国際規格の大型船入港が可能となり、物流の効率化によるコスト削減が図られ、北陸地域のさらなる国際競争力の強化に寄与します。

また、高度な都市機能や満足度の高い生活サービスを受用できる生活圏を形成することができます。

平成23年度の事業内容

航路及び防波堤等の整備を推進します。

位置図



ななお おおた
七尾港大田地区
国際物流ターミナル整備事業の推進
いしかわ ななお
石川県七尾市

事業の概要

七尾港は、木材流通加工基地、エネルギー基地として発展してきましたが、近年の木材運搬船の大型化により、木材加工の重要基地として基盤整備・拡充が求められており、国際物流ターミナル整備（水深13m）を実施しています。平成19年12月に水深10mで暫定供用を開始し能登地域の経済発展に寄与するものとして期待されています。

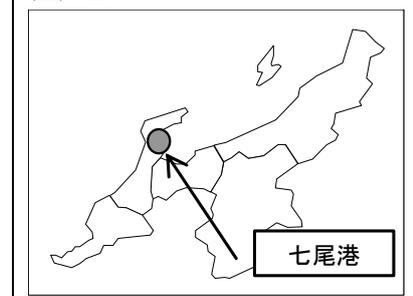
整備効果

ターミナルの整備に伴い大型船舶が入港可能となり、海上輸送費用が削減されることで、地域産業の国際競争力強化を図り、地域の経済発展及び雇用の確保を支援します。

平成23年度の事業内容

航路（水深13m）の整備を推進します。

位置図



わじま わじまざき
輪島港輪島崎地区
避難港整備事業の推進
いしかわ わじま
石川県輪島市

事業の概要

能登半島外浦は、航行船舶にとって能登越えの難所として知られており、荒天時の避泊に適する水域が少ないことから静穏な避難泊地の早急な確保が求められています。当該防波堤は、荒天時における航行船舶の安全な避難泊地を確保することを目的に整備を推進しています。

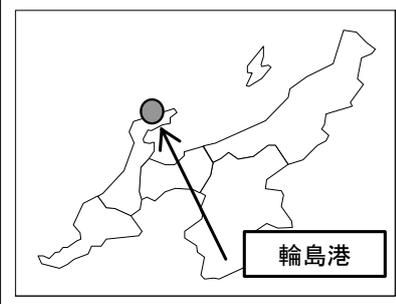
整備効果

沿岸域を航行する船舶の安全性が向上し、海難事故の防止につながります。

平成23年度の事業内容

防波堤（第6）の整備を推進します。

位置図



こまつ 小松空港誘導路改良事業の推進

いしかわ こまつ
石川県小松市

事業の概要

小松空港は、石川県の西南部に位置し、年間約210万人の航空旅客と年間約2万トンの航空貨物を取り扱う北陸地域の空の玄関として重要な役割を果たしています。

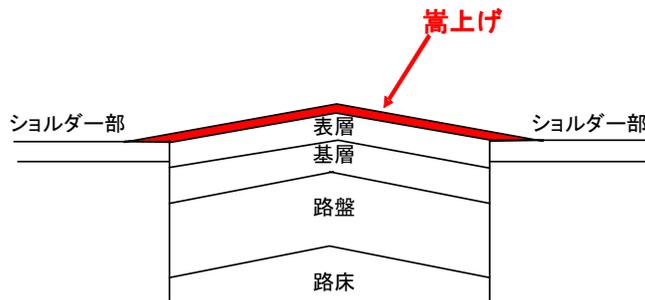
しかし、小松空港の基本施設の1つである誘導路においては、長年にわたる使用により舗装のひび割れや強度低下が生じています。このため、誘導路の舗装面に嵩上げ工事を施すなどの誘導路改良事業を推進し、小松空港のより一層の安全性向上を図ります。

整備効果

誘導路における舗装の強度回復などを図ることにより、安全で円滑な航空輸送を確保します。

平成23年度の事業内容

平行誘導路の機能保持を目的とした舗装改良を行います。



誘導路改良イメージ



つるが まりやまみなみ
敦賀港鞠山南地区
国際物流ターミナル整備事業の推進
ふくい つるが
福井県敦賀市

事業の概要

敦賀港内で静穏な水域を確保し、航行船舶の安全性や荷役稼働率を向上させ、効率的な港湾物流を図るため防波堤（計画延長L=1,330m）の整備を実施しています。

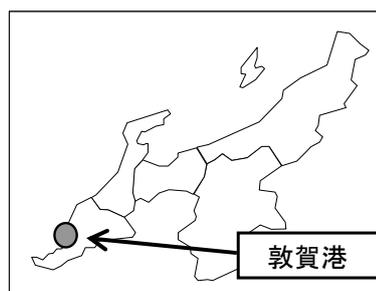
整備効果

港内静穏度が確保され船舶の安定運航が可能となることにより、物流機能の向上、敦賀港背後地域の経済発展に寄与します。

平成23年度の事業内容

防波堤の整備を推進します。

位置図



ふくい ふくい
福井港海岸福井地区
海岸保全施設整備事業の推進
ふくい ふくい さかい
福井県福井市・坂井市

事業の概要

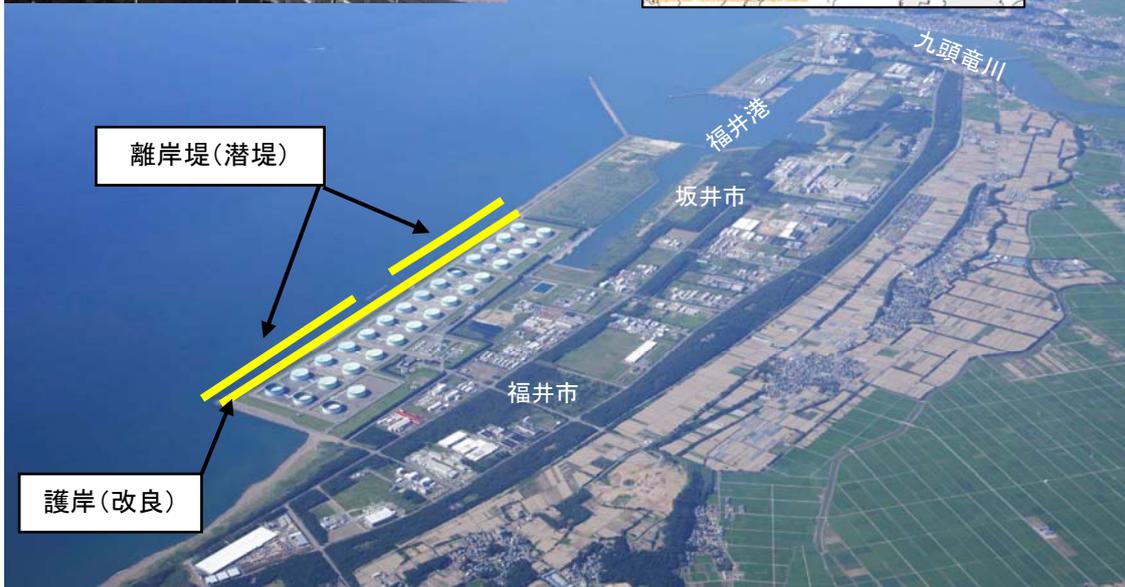
福井港海岸では、既存護岸前面で侵食が生じており、越波による被災及び護岸背後の陥没被災が続いています。あわせて、護岸背後地の地盤は、地震発生時には液状化が予想され現状施設は危険な状態となっています。このため、海岸護岸が倒壊するような事態が発生した場合は、背後の重要施設のみならず、周辺海域・海岸を含む広範囲に甚大な被害を及ぼす恐れがあることから、国民の生命・財産を守り国土保全を図ることを目的として、侵食対策・液状化対策を推進しています。

整備効果

海岸保全施設背後地への越波被害を防止するとともに、液状化対策により護岸の機能を確保します。

平成23年度の事業内容

離岸堤（潜堤）の整備及び護岸の改良を推進します。



こくえいえちごきゅうりょうこうえん

国営越後丘陵公園の整備推進

にいがた ながおか

新潟県長岡市

事業の概要

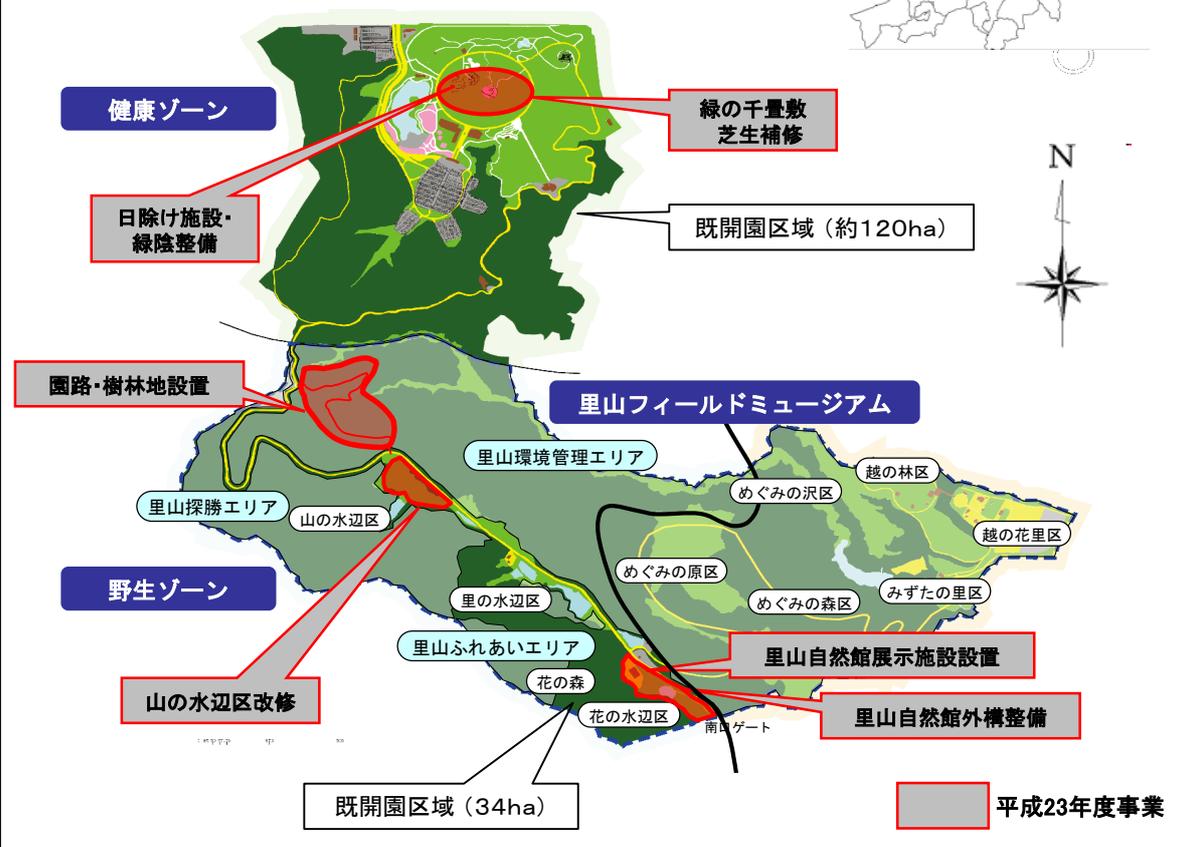
国営越後丘陵公園は、本州日本海側で初めての国営公園です。雪国の特性に配慮し恵まれた自然環境や交通条件のもと「天に学び、地に遊び、人と集う、越の里」を基本テーマに、自然環境を保全しつつ広域的レクリエーションや文化活動への対応を図るべく整備を進めています。

整備効果

平成10年7月の開園（29ha）以来、平成15年度までに「健康ゾーン」（119.6ha）を開園し、平成21年11月までに「里山フィールドミュージアム」の一部（34ha）を開園しています。開園からの利用者数は平成22年8月に延べ400万人を突破しました。また年度別利用者数も年々増加しており、平成22年度は過去最高を上回る45万7千人に達しました。

平成23年度の事業内容

「健康ゾーン」では、損傷が著しい緑の千畳敷の改修を行うほか、来園者からの要望が多い日除け施設・緑陰の整備を行い、快適な空間を提供します。また「里山フィールドミュージアム」（以下「里山FM」）において、里山自然館の展示施設設置や外構の整備、園路・樹林地の整備、山の水辺区の改修等を行い、平成24年春の野生ゾーン（里山FM西側部分）の全面開園を目指します。



にいがた
新潟第2地方合同庁舎(Ⅱ期)の整備推進
にいがた にいがた
新潟県新潟市

事業の概要

新潟第2地方合同庁舎(Ⅱ期)は、平成17年度の(Ⅰ期)完成に続き、新潟市内に散在する国の官署を集約・合同化し、行政サービスの向上や防災機能の強化等を図り、近接する県庁・業務施設と一体となった新たな都市拠点の形成を目指して整備します。入居予定官署は、新潟財務事務所、北陸信越運輸局、第九管区海上保安本部、第九管区情報通信管理センター、新潟地方气象台、新潟労働局、新潟労働基準監督署、新潟公共職業安定所、関東地方環境事務所新潟事務所です。

整備効果

災害時において防災拠点施設として機能させるとともに、ユニバーサルデザインの考え方に基づいた官庁施設の整備を行い、高齢者・障害者等を含むすべての人が安全に、安心して、円滑かつ快適に利用できるまちづくりに寄与いたします。また、環境負荷低減に努めていきます。

平成23年度の事業内容

平成23年度は引き続き整備事業を推進し、完成を目差します。



Ⅰ期(1号館)

Ⅱ期(2号館)

